

とつ
東つよしの
奔西走

9月議会質問から



国保料 7年連続値上げに――

あがる
悲鳴

「64歳です。仕事に行ってますが、もう身体に無理がきかなくなりつつあります」

「母子家庭で低所得なのに国保高すぎ……子どもが障害を持っていてため正社員では働けません」

「市長に一言」欄に、400を超える声が寄せられました。

国保料引き下げ署名とともに寄せられた「市長に一言」の声です。東

市議の質問に、市長はこれらの声を読み、厳しいといった声があることはわか

かったと言いながら健全化(値上げ)に取り組むという冷たい答弁を行いました。生活苦に心を寄せた引き下げこそ必要です。



市社会保障推進協議会の集めた署名付きはがきで寄せられた声 (写真はカラージュです)

学童保育条例案に
修正動議

東市議は、放課後児童クラブ(学童保育)を市の施設に変える条例案について個人質問でとりあげるとともに、議会最終日に修正動議を出しました。

保護者負担増や、月給の支援員の勤務時間を週30時間に制限して待遇を下げることは、学童保育の質の悪化です。党市議団と市民ネットの計8人が賛成しましたが否決されました(詳細中面)。



修正動議の賛同をつつたえる
東市議(9/25)